

事前の
チェック

- ① タイルの表面が汚れている場合は、汚れを除去してください。
- ② タイル表面にカビが発生している場合はカビ取り剤で殺菌処理を行ってください。

■ 施工手順



1. 養生

- ① 床、枠廻り、柱、巾木、見切り等にパテ、接着剤等が付着しないように養生する。



2. 汚れの除去

- ① タイルの表面、目地を洗剤できれいに洗う。
※ 目地にカビが発生している場合は、カビ取り剤「Newマスターカビトリ」で殺菌処理してください。
- ② 洗剤を清水にて洗い落とし、表面をきれいに拭き、乾燥させる。



3. パテ処理

- ① 「水性リフォームパテ W」でパテ処理し、目地部、凹部を埋め、下地全面をパテ処理し平滑化する。
- ② 完全に乾燥させる。



4. 壁紙貼り

- ① 壁紙施工用接着剤「ルーアマイルド」等を規定量の水で希釈し、糊付機にて壁紙裏面に均一に塗布する。
(塗布量の目安：135g/m²)
- ② 養生袋「カンガルー」内で、壁紙に適したオープンタイムを取った後、壁紙を下地に貼り合わせる。
- ③ ジョイント部を重ね切りする際は、下地を切らないよう下敷きテープ(下敷テープ FUJIKO・MOMOKO等)を使用する。
- ④ コーナー部分等の剥がれ防止に、「ジョイントコークA」を内コークにて注入し、壁紙を納める。

■ 使用商品 (施工㎡数)

● Newマスターカビトリ



商品番号	荷姿	施工㎡数の目安
236-221	500ml(x20)	5㎡/500ml

● 水性
リフォームパテ W



商品番号	荷姿	施工㎡数の目安
273-722	3.5g(X4)	—

内装用接着剤に
F☆☆☆☆

● ルーアマイルド



商品番号	荷姿	施工㎡数の目安
213-701	18kg	180㎡/18kg

JIS-F☆☆☆☆

■ 注意事項

- ① 表面に汚れが付着している場合は、汚れを落としてから施工してください。
- ② 施工は5℃以上で行ってください。
- ③ はみ出したパテ、接着剤等は直ちに清水にて拭き取ってください。
- ④ 壁紙の種類によっては接着しにくいものもありますので、試験施工した上で施工してください。
- ⑤ 極端に湿度が高くなる環境下、あるいは伸縮性の大きい壁紙を施工される場合などは、「ルーアマイルド」等の壁紙施工用接着剤に「プラゾールSS」または「プラゾール100S」を10～20%添加し、補強してください。
- ⑥ 壁紙施工後、1週間程度は急激な空調の使用は避け、自然換気に努めてください。
- ⑦ 使用に際しては、各製品の使用方法、注意事項を必ずお読み頂き、十分ご理解いただいた上でご使用ください。